

【自己資本の充実の状況について<レバレッジ比率に関する開示事項>】

(レバレッジ比率の構成に関する事項)

「国際様式の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により2014年1月12日に公表されたレバレッジ比率の枠組みと開示要件と題する文書の表1及び表2に記載された番号を指します。

【連結ベース】

(単位：百万円、%)

国際様式 (表2) の該当番号	国際様式 (表1) の該当番号	項目	2022年9月期	2023年9月期
オン・バランス資産の額 (1)				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	7,061,536	7,837,836
1a	1	連結貸借対照表における総資産の額	7,174,910	7,983,069
1b	2	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額 (△)	—	—
1c	7	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額 (連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。)	—	—
1d	3	連結貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額 (△)	113,373	145,232
2	7	Tier1資本に係る調整項目の額 (△)	45,933	56,908
3		オン・バランス資産の額 (イ)	7,015,603	7,780,928
デリバティブ取引等に関する額 (2)				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	—	—
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	43,928	64,243
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	—	—
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	48,505	65,676
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	44,412	48,011
6		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額	—	—
		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	—	—
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額 (△)	—	—
8		清算会員である銀行又は銀行持株会社が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額 (△)		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—	—
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	—	—
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	136,847	177,931
レポ取引等に関する額 (3)				
12		レポ取引等に関する資産の額	—	—
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	—	—
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	—	196
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	—	196
オフ・バランス取引に関する額 (4)				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	419,723	451,133
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (△)	289,654	294,983
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	130,069	156,149
連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 (5)				
20		資本の額 (ホ)	667,973	667,912
21	8	総エクスポージャーの額((イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)) (ヘ)	7,282,519	8,115,205
22		連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率((ホ)/(ヘ))	9.17	8.23
		適用する所要連結レバレッジ比率又は所要持株レバレッジ比率		3.00
日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 (6)				
		総エクスポージャーの額 (ヘ)	7,282,519	8,115,205
		日本銀行に対する預け金の額	1,066,065	763,227
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ')	8,348,585	8,878,432
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率((ホ)/(ヘ'))	8.00	7.52

(前中間連結会計年度の連結レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因 (当該差異がある場合に限る。))

総エクスポージャーの額の増加及び2022年10月3日の株式会社いよぎんホールディングス設立に伴う当行子会社の異動等による資本の額の減少により、連結レバレッジ比率は2022年9月期に比べ低下しました。

【単体ベース】

(単位：百万円、%)

国際様式 (表2) の該当番号	国際様式 (表1) の該当番号	項目	2022年9月期	2023年9月期
オン・バランス資産の額 (1)				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	7,031,461	7,827,198
1a	1	貸借対照表における総資産の額	7,144,835	7,972,430
1b	3	貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額 (△)	113,373	145,232
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額 (△)	40,795	49,519
3		オン・バランス資産の額 (イ)	6,990,666	7,777,678
デリバティブ取引等に関する額 (2)				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	—	—
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	43,928	64,243
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	—	—
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	48,506	65,676
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	44,412	48,011
6		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額	—	—
		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	—	—
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額 (△)	—	—
8		清算会員である銀行又は銀行持株会社が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額 (△)	—	—
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—	—
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	—	—
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	136,847	177,931
レポ取引等に関する額 (3)				
12		レポ取引等に関する資産の額	—	—
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	—	—
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	—	196
15		代理取引のエクスポージャーの額	—	—
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	—	196
オフ・バランス取引に関する額 (4)				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	405,220	451,133
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (△)	276,601	294,983
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	128,619	156,149
単体レバレッジ比率 (5)				
20		資本の額 (ホ)	641,356	666,419
21	8	総エクスポージャーの額 ((イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)) (ヘ)	7,256,133	8,111,956
22		単体レバレッジ比率(ホ)/(ヘ)	8.83	8.21
		適用する所要単体レバレッジ比率	—	3.00
日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 (6)				
		総エクスポージャーの額 (ヘ)	7,256,133	8,111,956
		日本銀行に対する預け金の額	1,066,065	763,227
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ´)	8,322,198	8,875,183
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ´))	7.70	7.50

(前中間事業年度の単体レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因 (当該差異がある場合に限る。))

総エクスポージャーの額の増加により、単体レバレッジ比率は2022年9月期に比べ低下しました。